大好き おおたけ

人とまちを結ぶ情報紙 広報おおたけ SINCE

10
2018（平成30年）
NO.1215

新鮮・安全・おいしいを届ける。
―給食センターへ行こう―

収穫したナスを手にニッコリほほえむ田中静佳さん。栽培した野菜を給食センターに納めています。新鮮な野菜を子どもたちへ届けたいとの思いで栽培に励む田中さん。11月12日から16日は「給食センターへ行こう週間」。給食の今をリポートします。（4ページ～7ページ）

広報おおたけ
平成30年10月1日発行
通巻1215号

編集発行　大竹市総務部企画財政課
〒739-0692 広島県大竹市小方1-11-1
☎0827(59)2111(代)　FAX0827(57)7130
http://www.city.otake.hiroshima.jp/

印刷／株式会社ニシキプリント

はじめまして

お姉ちゃんが大好きなひより。元気に大きくなってね。

金子（かねこ）　ひより ちゃん

写真募集

「はじめまして」コーナーに掲載するお子さんの写真を募集しています。スマートフォン・パソコンからもお手軽に応募できます。詳しくは市ホームページをご覧ください。（トップページ→募集を探す→広報おおたけ「はじめまして」にお子さんの写真を掲載しませんか）

※　応募が多い場合には、掲載時期が次号以降になる場合があります。

暮らしの困りごと　何でも
一日総合相談室

問い合わせ　企画財政課 ☎(59)2124

弁護士のほか、各機関の相談員が集まり、一日総合相談室を開催します。

と　き
11月13日(火)
13時～16時

ところ
市役所3階大会議室（主会場）

内　容
法律相談や近隣トラブル、家庭内でのもめごとなど個人の問題から行政への要望や苦情まで、幅広く相談に応じることができる総合相談です。

弁護士に相談する方（予約制）
予約制で、定員になり次第締め切ります。10月10日(水)から企画財政課へ。
そのほかの相談は予約不要。

「法の日」

行政書士無料法律相談会

問い合わせ
広島県行政書士会 ☎082-249-2480

10月1日(月)から31日(水)まで「行政書士制度広報月間」として、県内各地で広島県行政書士会が、無料法律相談会を開催します。

日頃、皆さんが抱えている法律上の問題（建設業、陸運・自動車、相続・遺言、土地利用、交通事故、権利義務・事実証明など）について相談ができます。

と　き　10月13日(土)　10時～16時
ところ　ゆめタウン大竹

巡回行政相談
「困ったら　一人で悩まず　行政相談」

問い合わせ　企画財政課 ☎(59)2124

10月15日(月)から21日(日)は行政相談週間です。行政相談は、行政に関する苦情、意見・要望を受け付け、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かしています。

行政相談週間では、次の市内2カ所で巡回行政相談を行います。この機会に、「行政相談」をぜひご利用ください。

とき・ところ

木野地区
10月17日(水)　13時～15時
木野集会所

松ケ原地区
10月18日(木)　13時～15時
松ケ原集会所

行政相談委員の2人がケーブルテレビでPR。

司法書士無料法律相談会

問い合わせ
よりそいサポートセンター ☎(35)5300

10月1日の「法の日」を記念し、広島司法書士会広島西支部では、無料法律相談会を開催します。

と　き
10月4日(木)　13時～16時

ところ　サントピア大竹

相談内容
- 登記（不動産・会社）の相談
- 相続、遺言、遺産分割、成年後見、財産管理に関する相談
- 借金（多重債務、自己破産など）に関する相談
- 悪質商法や契約トラブルに関する相談
- 少額訴訟に関する相談

定　員（予約制）　6人（申込順）
※　1人30分程度

申し込み
10月3日(水)までによりそいサポートセンターへ。（平日8時30分～17時15分）

昭和3年10月1日に陪審法が制定されたことによって、翌年から10月1日は「司法記念日」と定められました。
その後、昭和35年から「法の日」と定められ、法の尊重、基本的人権の擁護、社会秩序の確立を高める日としました。

各相談での内容については、秘密厳守で対応します。

「広報おおたけ」の音訳版（CD）、点訳版があります。
必要な方は社会福祉協議会（☎(52)2211）まで。

防災行政無線テレホンサービス
0120-590-131　※通話料無料

広報おおたけ

October 2018 No.1215

10

“おおたけ”PR キャラクター
コイちゃん

CONTENTS

02 新１年生就学時健康診断 / ハロウィンジャンボ宝くじ / 宝くじ助成金で整備
03 小・中学校の教科書決定 / 学校へ行こう週間
04 新鮮・安全・おいしいを届ける。—給食センターへ行こう—
08 総合防災訓練
10 ふれあい健康・福祉まつり / 総合体育館無料開放
11 マロンの里の秋まつり / 大竹和紙ボランティア募集ほか
12 インフルエンザの予防接種 / 節目歯科健診
13 がん検診一斉受診月間
14 らんらんカレッジサマースクール 2018
15 景観づくり大賞写真募集
16 環境のはなし 大竹市にすむ水辺の生き物 / 浄化槽の日
17 浄化槽補助制度
18 カメラスケッチ
20 おおたけ・ごみ事情 / 年金のはなし
21 消費者シリーズ / 福祉のとびら
22 としょかんだより
23 情報ステーション
子育て / 健康 / 福祉 / 講座 / 催し / 募集 / お知らせアラカルト / 先取り情報ステーション
31 勤労青少年ホーム /10～11 月（上旬）のお知らせ
32 はじめまして / 相談会いろいろ

新 1年生就学時健康診断

問い合わせ
総務学事課
☎㊾2185

平成31年4月に小学校へ入学予定の幼児を対象に「就学時健康診断」を行います。

住民票の住所（9月3日現在）により学校を指定し、9月中旬に案内と問診票を送付しました。

案内が届いていない方や、指定された日に受診できない場合は、総務学事課まで連絡してください。

とき（受付）	ところ	対象学校区域
10月18日㈭ 12時30分～	大竹市総合市民会館	玖波小 小方小
11月14日㈬ 12時30分～		大竹小

持参品　問診票

ジャンボ 1等前後賞合わせて**5億円**　ミニ 1等前後賞合わせて**5千万円**
新市町村振興くじ

ハロウィンジャンボ宝くじ発売！

問い合わせ　企画財政課 ☎㊾2121

宝くじは県内の宝くじ売り場でお買い求めください。収益金が県内市町の明るく住みよいまちづくりに使われます。

発売期間　10月１日㈪～10月23日㈫
発売金額　１枚300円　**抽せん日**　10月30日㈫
２種類同時発売
●ハロウィンジャンボ
１等・前後賞合わせて５億円（１等３億円、前後賞各１億円）
●ハロウィンジャンボミニ
１等・前後賞合わせて５千万円（１等３千万円、前後賞各１千万円）

宝くじ助成金で整備しました。

問い合わせ
自治振興課 ☎㊾2142

白石１丁目自治会と立戸自治会連合会は、一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業の一環として行っている「コミュニティ助成金（宝くじ助成金）」を活用して備品を整備しました。

立戸自治会
連合会

備品名	数量
ノートパソコン	1
プリンター	1
デジタルカメラ	1
会議テーブル	20
チェア	30
掲示板	16
テント	2
テントウェイト	12
物置	1
プロジェクター	1
スクリーン	1

白石1丁目自治会

備品名	数量
会議テーブル	20
掲示板	11
業務用掃除機	1
エアコン	3

来年度からの小・中学校の教科書が決定

問い合わせ
総務学事課
☎㊾2185

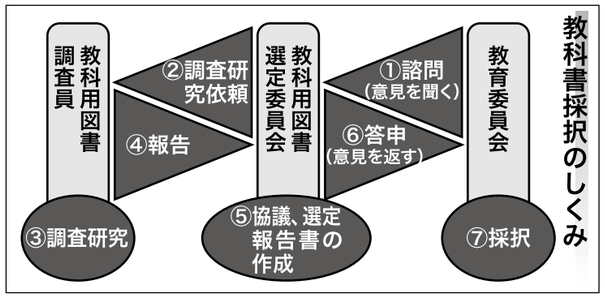
市内の小・中学校の児童・生徒が使用する教科書は、教育委員会が前年度の8月31日までに採択します。

平成31年度から中学校で使用する「道徳」の教科書を「平成31年度大竹市使用教科用図書の採択基本方針」に基づいて検討し選定しました。

採択の結果

日本文教出版の教科書を採択しました。生徒の道徳的価値を高めることができるよう編集されている、別冊ノートで学習を振り返ることができるなどの理由から選んだものです。

※　小学校用教科書は、現在使用している出版社の教科書を採択しました。



学校へ行こう週間

問い合わせ　総務学事課 ☎㊾2185

今年も市内の小・中学校で、地域公開や授業参観などを実施します。ぜひこの機会に学校に行って、学校の取り組みと子どもたちが学ぶ姿をご覧ください。

学校	行事名	とき	内容
玖波小学校	学習発表会	10月27日㈯ 9時30分～11時	学習内容の発表や合奏・合唱など
	学校へ行こう週間	11月1日㈭～7日㈬ 9時～15時	自由参観（全学級の授業、各特別教室などを自由に）
小方小学校	学校へ行こう週間	10月27日㈯～11月2日㈮ 8時15分～16時45分	自由参観（施設一体型小中一貫教育校の学校生活や校舎の様子などを自由に）
	小方学園祭	10月27日㈯ 8時45分～15時	小方小・中学校合同の学園祭（ステージ発表や地域の伝統芸能など多彩なプログラム）
大竹小学校	竹っ子学習発表会	10月27日㈯ 9時20分～11時20分	学習内容や音楽を発表
	学校へ行こう週間	10月27日㈯～11月1日㈭ 8時25分～15時45分	自由参観（全学級の授業を自由に）
栗谷小学校	栗っ子学習発表会	11月4日㈰ 10時～12時	合唱・合奏・けん玉などの発表 グランドゴルフ大会
	学校へ行こう週間	11月1日㈭～7日㈬ 8時20分～14時45分	自由参観（少人数の学校の１日の様子を自由に）
玖波中学校	玖波中オープンスクール	10月5日㈮ 13時50分～16時30分	授業体験・部活動体験
	学校へ行こう週間 ※フリー参観デーを設定しています。	10月29日㈪～11月4日㈰ ※10月9日㈫・18日㈭・19日㈮・29日㈪ 8時30分～16時30分	自由参観（授業の様子や学校施設、部活動などを自由に） ※毎月9と8のつく日をフリー参観デーとしています。（職員玄関で受け付けをしてください）
	スクラムフェスティバル（文化祭）	11月4日㈰ 9時～15時30分	地域・玖波小学校・玖波中学校が連携（くばスクラム）する文化祭
小方中学校	学校へ行こう週間	10月27日㈯～11月2日㈮ 8時15分～16時45分	自由参観（施設一体型小中一貫教育校の学校生活や校舎の様子などを自由に）
	小方学園祭	10月27日㈯ 8時45分～15時	小方小・中学校合同の学園祭（ステージ発表や地域の伝統芸能など多彩なプログラム）
大竹中学校	学校へ行こう週間	11月１日㈭～7日㈬ 8時50分～16時20分	自由参観（授業や掃除、部活動など生徒の学校生活の様子を自由に）
	文化祭	11月2日㈮ 8時45分～16時	合唱・演劇・吹奏楽部の演奏・展示・PTA主催のバザーなど

新鮮・安全・おいしいを届ける。

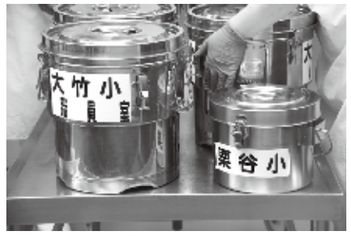
―給食センターへ行こう―

11月12日から16日は、「給食センターへ行こう週間」です。子どもたちが何を食べているのか。どのような過程で作られているのか知りたいと思いませんか。生産者から子どもたちに届くまで、さまざまな人が関わっています。この機会に、給食センターに出かけて、給食を味わってみてください。（4ページ～7ページ）

【取材　企画財政課】

子どもたちを思い浮かべ心を込めた給食を届ける。

―調理の現場から―



学校ごとの食缶に詰められ、コンテナヤードに運ばれていく。

時間との闘い

「調理場はいつも時間との闘いです」。そう話してくれるのは給食センターの調理責任者の浜本ひとみさん。

この日、現場は騒然としていた。デザートのピオーネが足りそうにないという。粒が意外に大きい分1房の粒の数が少なくなり、1人2粒が確保できないというのだ。急きょ追加発注をかける。各校の配送時間に合わせ、今あるものをやりくりしながら何とか給食の時間に間に合わせることができた。

もっともこのようなことは、めったにあることではない。それでも給食を待っている子どもたちのために、瞬時の判断で切り抜けていかなければならない。調理場、栄養士、発注者の連携の重要さを垣間見たひとコマだった。

清潔な調理場に

市内7つの小・中学校の給食を一手に引き受ける給食センター。平成25年に各校で作っていたものを集約し、調理は民間委託している。

調理場もドライシステムというものに変わり、床は排水で濡れることはない。菌の繁殖を防ぐことで、これまで以上に清潔さを保つことができる施設になった。

素材から作ることで私たちが責任を持てる。

―栄養教諭の現場から―

献立作りは苦労の連続

栄養教諭という制度が始まったのが、平成17年度。広島県に取り入れられたのは平成19年度からである。栄養教諭の職務は、学校での食に関する指導と給食管理を担うというもの。本市では大竹小と小方中に配属されている県職員で、給食センター職員も兼務している。

給食の献立案は、大竹小の源氏田可織さんと小方中の香川里美さんの2人が作成している。設備、人員、時間などの要因を調理の現場と検討し、総務学事課長、各校の先生も含めた献立委員会に諮り決定していく。

献立作成中の源氏田さん（右）と香川さん（左）

献立を作った源氏田さん（右）は、調理過程をチェック。

献立を作る上での苦労は、食材の確保だという。農産物も魚介類も、天候に左右されることが多い。今年は酷暑による野菜の不作で価格が高騰。さらには自然災害で流通経路が寸断され、材料が手に入らない。予算も絡むため、別の食材への変更も余儀なくされることもあると苦労は絶えない。

安心と安全を確保するため

「自校で給食を作っていた時代から大竹市は手作りにこだわっています」と2人は声をそろえる。既製品を使わず、素材から調理していくスタイルを貫く。

「素材から作るメリットは、私たちが責任を持てるということです」。食の安全が問われる今日、どこで生産されたものか把握できることは、大きな安心につながる。

作る側であり食べる側

栄養バランスによる献立作りはもちろんだが、味にも心を配る。大量に作ることでの調理法も開発してきた。カレーのルーも試行錯誤を重ね、子どもたちの人気メニューとなった。調理の現場と力を合わせて、味も向上していったのを実感したという。

そして本市の食べ残しの割合は、極めて低い。全国平均7%に比べて1%となっている。給食のおいしさに加えて、食の指導の成果も忘れてはいけない。

「私たちは作り手であり、食べる側でもある。それをつないでいくことが課題」と2人。その気持ちが、子どもたちの目線を忘れない献立作りにつながるのかもしれない。

給食センター、そして学校という現場にいるからこそ、双方の生の声を生かすことができるのだと感じた。

調理のスキルも上がる

センターでは約2千食もの給食を賄う。調理しやすいものもあれば、手間のかかる難しいものもある。

「4千匹のシシャモのフライは大変でした」と浜本さん。限られた時間で、ころもを付け、揚げていく作業は並大抵ではない。それをやり遂げたときの達成感は格別だったと振り返る。加えて、シシャモが苦手な子どもから「フライにしたら食べられました」という手紙をもらったことは、何よりの喜びだったと目を細める。

センター開設時は無理だと思われ、献立に入れられなかったものも、経験を重ねることで、作れるようになった。

「おいしくな～れ」

料理の出来栄えにも気を遣うという。

「栄養士さんがイメージされている料理をそのとおりにできているかが気になります。特に食べたことのないものだと、これでいいのかなと迷ったりもします」。

調理方法も野菜の状態を見て、切り方や煮方にこだわり、工夫を惜しまない。こうして作った給食を「苦手なものでも、少しでも食べてくれたらうれしい」と浜本さんは言う。

調理員は子どもたちの姿を思い浮かべながら、安心・安全でおいしい給食を日々届けている。

「おいしくな～れ」と心を込めて作るという、ある調理員の言葉が耳に残った。

分刻みで各学校を巡回―

各校への配送も分刻みだ。

2台のトラックが、給食センターでコンテナを積み込み、ピストン輸送する。最初に食器を運び、料理は後から出来立てを届ける。

「特に汁ものはこぼれないよう安全運転に努める」と配送員。食後、再び回収のトラックを走らせる。

自然にやさしい野菜作りを。
地元の新鮮な味を届ける取り組み。
―わくわくファームから給食センターへ―

調理しやすい野菜を

「できるだけきれいで傷のないものを持って行きたいんです」。給食センターに野菜を納めている松ケ原の産地直売グループ「わくわくファーム」の一員、田中静佳さん（64歳）は、キュウリを収穫しながら話してくれた。

「調理員さんの負担にならないように、調理しやすい形の整ったものを納めるようにしています」。田中さんの気遣いがうかがえる。

給食センターに地元産の農産物を届ける取り組みは、平成27年度から始まり、田中さんもその一人だ。

第二の人生野菜作り

田中さんは、若いころから会社勤めの合間に家庭菜園や花づくりを趣味としてきた。退職後、時間のゆとりができたことから、松ケ原に土地を求め野菜作りを始めたという。野菜の有機栽培に関心があり、廿日市市吉和で行われた、県の新規農業者の育成研修で約1年間学んだ。

吉和に通うために松ケ原に山小屋風の家を友人らと一緒になって建て、研修後は遊休農地を借り、野菜作りに取り組んできた。

有機農法にこだわる

「農薬や化学肥料は使いたくないんです。殺虫剤は害虫を駆除するけれど、いい虫も殺してしまうんです。自然にやさしい野菜作りがしたい」。

子どもたちに安全な野菜を食べて欲しいと、有機農法にこだわりを見せる。

この時期にこんな野菜が必要という給食センターのリクエストにも応えた野菜作りをする。

「3年近くやっていると大体、どの時期にどんな野菜が必要かが分かってくるので、逆算して種まきをします」と田中さん。

フェイスブックが励みに

「大竹市の給食は野菜をふんだんに使った献立で、栄養バランスがよく考えられている」。外食が多い時代、給食で小さいときからバランスのいい食生活を送れば健康になれるのではないかと田中さんは考える。

「月に1回でも2回でも野菜を提供できればいいなと思っています。市のフェイスブックに（松ケ原の野菜を使っています）と載せてくれると、頑張らなければいけないなと励みになっています」。

新鮮で安全な野菜を子どもたちに届ける田中さん。日焼けした顔がほころんでいるようだ。

地域ぐるみで契約農家に
―産業振興課 中川課長補佐に聞く―

大竹市の農家は少量多品目の栽培形態です。家族経営が中心で、高齢化や転出によって、遊休農地が増えているという現状があります。このまま耕作放棄地となってしまうと、再び農地にすることは困難です。少しでも歯止めにならないかと始めた取り組みが、給食センターへの出荷。マロンの里が給食センターとの契約者となり、栗谷や松ケ原など地元の農産物を集荷します。農業者は、マロンの里に登録し、少量でも出荷できます。

安定した販路と価格を確保することで、農家のやりがいやマロンの里の活性化にもつながると考えました。"地域ぐるみで給食の材料を提供する契約農家になろう"を合言葉に、食材のほとんどが地元産になったらいいなと夢見ています。

ん、まい！

給食時間スケッチ

小方小学校

お昼を告げるチャイムが鳴ると、子どもたちはそわそわ。給食の時間です。

給食当番が食器や食缶を教室に急いで運びます。

おかずを取り分け、ごはんをよそい、配膳すると教室は笑顔の花が咲くようです。

今日は広島県の郷土料理の日。三原の「たこめし」がメインディッシュ。校内放送で献立の説明が流れます。

子どもたちに「たこは好き？」と聞くと、一斉に「好き～」の声が上がります。

いつの時代も給食の時間は、楽しいものです。

子どもたちに人気のイッピン BEST3

カレー
甘口カレーで食べやすいよ。

ラーメン
太麺をつけ麺で食べます。

とりのからあげ
何といっても堂々1位の人気。

フェイスブックで給食チェック。

スマートフォンやパソコンで、毎日の給食を見ることができます。市のフェイスブックに、出来上がり写真はもちろん、食材や調理の様子もアップしています。

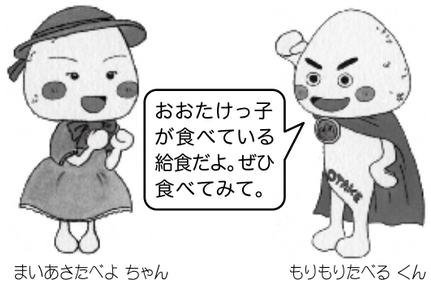
フェイスブックをチェックして、お子さんとの話題づくりにしてみてはいかがでしょうか。

市ホームページのトップ画面からもフェイスブックを見ることができます。

給食センターへ行こう

11月12日(月)～16日(金)
10時30分～12時30分
市給食センター

問い合わせ　総務学事課給食センター
☎(57)7626



まいあさたべよ ちゃん　　もりもりたべる くん

「給食センターへ行こう週間」として、市内小・中学校の給食を調理している給食センターの見学や給食の試食などができます。この機会に見学してみませんか。

内　容
○調理の見学
○学校給食についてのお話
○給食の試食

対　象　市内在住の方
定　員　1日につき25人（申込順）
参加費　260円（給食代）

申し込み
10月4日(木)～26日(金)（土・日曜日・祝日を除く）の9時から17時までに電話で給食センターへ。

※　給食の献立内容は毎日違います。主食は「ごはん」のほかに「パン」・「めん」の場合があります。詳細は、申し込みのときにお問い合わせください。

給食センターに来てネ

広島県 石油コンビナート等 総合防災訓練

大規模災害に挑む　県内初の合同防災訓練実施

11月4日 14時▼16時20分

晴海臨海公園

問い合わせ　総務課 ☎(59)2119

大規模災害の発生を想定し、防災に携わる県内外の機関が合同で行う広島県総合防災訓練と、石油コンビナートなどの災害を想定した訓練を併せた総合防災訓練を行います。これら訓練の合同開催は県内初で、訓練では、普段目にすることが少ない災害対応車両や、ドクターヘリ、ドローンなども登場予定です。それぞれが日頃培った高い技術を存分に発揮して訓練に臨みますので、市民の皆さんの観覧をお願いします。

観覧方法　申し込み不要。会場に直接お越しください。

※　駐車場に限りがありますので、来場は、こいこいバスなど公共交通機関をご利用ください。

実施予定の主な訓練

・避難訓練、避難所運営訓練
・倒壊建物からの救出、火災消火訓練
・電気通信・水道などの、ライフライン応急処置技術実演
・孤立地区を想定した、情報収集や調査、ヘリコプターでの吊り上げ救助、モトクロスバイク隊の悪路走行訓練
・地震時の高速道路での事故を想定した、負傷者救出訓練
・コンビナートでの災害を想定した、漏えい危険物の回収、海上での拡散訓練、消火訓練
・参加車両・船舶による一斉放水訓練

体験・展示ブース

・防災に役立つ技術の展示や活動紹介
・室内煙体験
・消防車乗車、記念撮影、こども消防士なりきり体験
・陸上自衛隊による陸自カレーの炊き出し訓練（数量限定で来場者に無料提供）や、災害現場で活躍している仮設風呂「もみじの湯」で足湯体験

※　11月3日（祝・土）～5日(月)の間は晴海臨海公園の施設（大型遊具を含む）は利用できません。

訓練の観覧の意義と見どころ

自然災害は、昔からさまざまな要因によって、私たちの生命や財産を脅かすような被害をもたらしてきました。

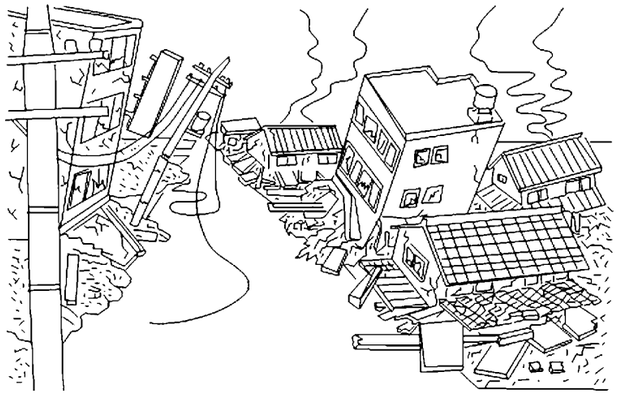
近年では、国内各地で毎年のように大雨や洪水が発生しています。今年は広島でも大きな被害が発生しましたし、大きな地震も頻発しているような状況です。

この訓練では、プロフェッショナルとして災害に向き合う人々が多数参加し、その技術や姿勢を披露します。

普段は目にすることが少ない自衛隊ヘリコプターによる降下訓練や、県警ヘリコプターによる要救助者吊り上げ訓練など、自身が被害にあった際に救助されるであろう状況を、直接目にすることができるいい機会でもあります。

いざという時、私たちが何をすべきなのか、何ができるのか、考えるためのヒントもたくさんあふれています。

会場内のあちこちで訓練が行われますが、想定する災害は一連のストーリーとなっています。今何が起こっているのか、どういう作業をしているのかといった解説が、アナウンスで随時入ります。状況に応じて登場する機材や組織にも注目しながらご覧ください。



●大竹市防災情報等メールの登録方法

① QRコードを読み取り、空メール（件名・本文不要）を送信してください

② 数分以内に、登録用URLが記載されたメールが届きます

大竹市防災情報等メール

メールサービスの仮登録が完了しました。
以下のＵＲＬから一週間以内に本登録を実施してください。

https://raidenl……　ここを選択

③ 配信情報を選択して「次へ」を押します

ユーザー情報登録
○メールアドレス
　＊＊＊＊＊＊
○配信情報（複数選択可）
【必須】
■大竹市防災情報
□防犯・その他お知らせ情報
□大竹市気象情報
次へ

④ 入力内容を確認し、「登録」を押します

設定内容の確認
次の内容でよろしければ「登録」を、再度編集する場合は「戻る」を選択してください。
（登録内容が表示されます）
戻る　登録

⑤ 登録完了です

大竹市防災情報等メール利用者登録

大竹市防災情報等メールへの登録が完了致しました。

※数分以内に、登録完了のお知らせメールが届きます。このメールには、登録内容変更・配信解除用のURLが記載されています。

ＱＲコードの読み取りができない場合
bousai.otake-city@raiden.ktaiwork.jp
に空メールを送信してください。
※お使いのメールアドレスの中には、受信時に音が鳴らないものがあります。
可能な限り機種を契約した会社のものをお使いください。（例…@docomo.ne.jp, …@softbank.ne.jp, …@ezweb.ne.jp など）

登録できない場合
迷惑メール防止機能を設定されている可能性があります。この場合登録する前に otake-city@raiden.ktaiwork.jp からのメールを受信できるように設定する必要があります。ご不明な点は、お近くの各携帯電話販売店に問い合わせてください。また、一部の携帯機種では登録できないことがあります。詳しくは市ホームページをご覧ください。

event

「広げよう　地域の中で　福祉の輪」「みつめよう　あなたの健康」

大竹ふれあい健康・福祉まつり

ーサントピア大竹ー

問い合わせ　社会福祉協議会 ☎52 2275
保健医療課 ☎59 2153

10月28日(日)
9時30分▶16時30分

健康や福祉について楽しく学ぶことができます。
ご家族やお友達、ご近所の皆さんとお誘い合わせてお越しください。

市民公開講座
「大規模災害発生時に、私たち市民ができること」
～準備しておくこと、万が一の際の心のケア～
10時～11時30分

○各種作品展○福祉活動写真展○バザー○フリーマーケット○ステージ発表○各種健康測定○折り紙体験○ボランティア紹介○ミニゲームなどのお遊びコーナーなど
ステージ発表の後に、お楽しみ抽選会もあります。

いい汗流そう！体育の日

総合体育館 無料開放

問い合わせ　総合市民会館 ☎53 6677

「体育の日」に総合体育館を無料開放します。ご家族やお友達と一緒に、いい汗を流しませんか。
スタンプを集めてガラポンに挑戦！

室内シューズをお忘れなく。

10月8日(祝・月) 総合体育館

ニュースポーツ
○ストラックアウト、ユニカール、カローリング
（スポーツ推進委員が指導します）

ミニ障害物競走
○うさぎさんコース
・ぐるぐるバット・ダンボールキャタピラー・スプーンで玉運びなど
○かめさんコース
・グラウンドゴルフ・障害物歩行
・スプーンで玉運び・輪投げ
（タイムを競います）

体力測定コーナー
握力、長座体前屈、上体おこし、立ち幅跳び
とき　10時～12時、13時～15時

ミニミニ挑戦
○ビー玉つまみ・ミニ玉入れなど
（制限時間内で数を競います）
とき　10時～12時、13時～15時

開放コーナー
トレーニング室、武道場、研修室、卓球室
とき　9時～15時
・トレーニング室は、利用証が必要です。
・研修室・武道場・卓球室は、1グループ1時間程度で譲り合ってご利用ください。

カーリングに似たカローリング。体育館で楽しめます。

マロンの里 秋まつり【マロンの里交流館】

11月4・3日
祝・土　10時▶16時
日　10時▶15時

問い合わせ
マロンの里 ☎55 0055

○特産品、農産物、惣菜などの販売
○模擬店の出店
○神楽、和太鼓演奏、フラダンス、グラウンドゴルフ大会などの催し物
※　当日は内容が若干変更になることがあります。

駐車場は台数に限りがあります。できるだけ車は乗り合わせてお越しください。
また、公共交通機関の利用も併せてご検討ください。

「大竹和紙」ボランティア募集

手すき和紙の伝統を支える

紙料づくりスタッフ募集

問い合わせ
おおたけ手すき和紙保存会(森本)
☎090-5370-2463

紙すきの材料である「紙料」を作る作業に従事できる方を募集します。
紙料とは、刈り取った楮（コウゾ）の木の皮をはぎ、煮たり砕いたりして繊維状にしたものです。

募集説明会
とき　10月20日(土)
9時30分～11時30分
ところ　大竹手すき和紙の里(防鹿)
申し込み　前日までに電話で森本宅へ。

紙すき体験インストラクター養成講座

問い合わせ　総合市民会館 ☎53 6677

大竹手すき和紙の里に、体験学習やワークショップができる学習交流棟が来春オープン予定です。
おおたけ手すき和紙保存会と生涯学習課との共催により、体験コーナーで紙すきの指導をするインストラクターを養成します。
和紙づくりの指導者をめざして、はがきや半紙サイズの和紙がすけるようになりましょう。

とき
第1回　11月10日(土)
9時30分～11時30分
※　全10回予定(平成31年3月まで
第2、第4土曜日)
ところ　大竹手すき和紙の里
定員　10人(申込順)
内容　おおたけ手すき和紙保存会による紙すき体験の実技指導や体験教室を運営するための実習など
申し込み　電話で総合市民会館へ。

毎年受けましょう。――

インフルエンザの予防接種

――費用の軽減もあります。――

問い合わせ　保健医療課 ☎㊾2140

インフルエンザは、年によって流行するウイルスの型が異なるため、予防には毎年予防接種を受けることが必要です。

感染した場合でも重い合併症などを予防し、健康被害を最小限に抑えることができます。

感染時に重症化しやすい高齢者などを対象に、接種費用の負担軽減をしています。詳しくは左上の表をご覧ください。

接種期間

10月1日(月)～平成31年1月31日(木)

接種費用の助成対象者（市内在住者）

年　齢	要　件	区分（市民税）	自己負担額	手続き
60歳以上65歳未満	身体障害者手帳1級程度の内部障害（心臓、じん臓、呼吸器）がある方	課税世帯	1,500円	事前に申請が必要です。該当する方は保健医療課へ連絡してください。
		非課税世帯	0円	
65歳以上	な　し	課税世帯	1,500円	①市内医療機関で接種する場合は、直接医療機関へ予約してください。 ②市外医療機関で接種する場合は、接種券・予診票の発行が必要となる場合があります。事前に保健医療課へ連絡してください。
		非課税世帯	0円	事前に保健医療課または各支所で自己負担額の免除に関する申請をしてください。 ※　接種後の返金はできません。 課税・非課税が不明な場合は、事前に保健医療課へ問い合わせてください。

インフルエンザが接種できる市内の医療機関

○ワクチンの確保が必要ですので、事前に予約してください。　○予防接種実施日・時間帯などは、各医療機関へ確認してください。

医療機関名	所在地	電話番号	医療機関名	所在地	申し込み
坪井クリニック	本町1-1-18	㊷8337	渡辺医院	立戸2-3-8	㊸1151
シルククリニック	本町1-5-6	㊷3313	こうろ皮ふ科	立戸2-6-26	㊷1112
大和橋医院	本町2-9-4	㊷3059	おおえ内科クリニック	晴海1-4-13	㉟5552
本町医院	本町2-15-17	㊷4427	だいこく小児科クリニック	晴海1-4-13-2F	㊼5225
大竹中央クリニック	新町1-1-25	㊷6200	佐川内科医院	玖波2-4-2	㊼2233
山下ケアクリニック	新町1-2-7-101号室	㊹0852	メープルヒル病院（※）	玖波5-2-1	㊼7451
しまだファミリークリニック	油見3-12-7	㊸3022	介護老人保健施設　ゆうゆ（※）	玖波5-2-2	㊼8377
レディースクリニックとよしま医院	油見3-19-6	㊸7789	阿多田診療所	阿多田403-2	㊸7061
荒田クリニック	油見3-19-19	㊸4100	栗谷診療所	栗谷町小栗林720番地	㊻0260
村井内科クリニック	南栄1-6-15	㊷8138	※入院・通院患者のみ対象。		

ワンコインで歯と口の健康チェック☑

節目歯科健診

問い合わせ
保健医療課 ☎㊾2153

節目年齢の市民を対象に、ワンコインで受けられる歯科健診を6月から行っています。定期的に健診を受けて歯周病を予防しましょう。

歯周病は自覚症状が乏しいため、知らず知らずのうちに進行しやすく、成人が歯を失う最大の原因となっています。「歯磨きのとき血が出る」、「口臭が気になる」といった症状は歯周病の初期症状かもしれません。

健診期間

平成31年2月28日(木)まで

対　象

平成30年度中に満40歳、満50歳、満60歳、満70歳になる市民の方（対象者には個別に受診券を送付しています）

満年齢	生年月日
40歳	昭和53年4月2日～昭和54年4月1日生まれの人
50歳	昭和43年4月2日～昭和44年4月1日生まれの人
60歳	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日生まれの人
70歳	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日生まれの人

※　対象年齢の方で、受診券が届いていない方は、保健医療課へご連絡ください。受診券を交付します。

健診費用

５００円

※　生活保護世帯、平成29年度市民税非課税世帯の方は無料です。該当する方は事前に保健医療課で免除の手続きをしてください。

申し込み

直接、受診を希望する医療機関へ申し込んでください。

※　廿日市市・広島市佐伯区の一部医療機関でも受診は可能です。事前に保健医療課へ問い合わせてください。

受診できる医療機関（大竹市内）

医療機関名	ところ	申し込み
荒田歯科クリニック	西栄１丁目8番19号	㊷6480
伊東歯科医院	新町１丁目12番13号	㊷4756
角田歯科医院	本町２丁目9番9号	㊸0648
川口歯科医院	玖波１丁目5番2号	㊼7350
神波歯科医院	新町１丁目11番17号	㊷3240
きらら歯科医院	西栄３丁目17番7号	㊹1182
これなが歯科医院	晴海１丁目6番10号2階	㊼0118
谷口歯科クリニック	小方１丁目13番32号	㊼7456
坪井歯科クリニック	油見２丁目6番7号	㊷1181
長岡歯科医院	黒川１丁目8番27号	㊼6430
広中歯科医院	新町１丁目2番11号	㊸0888
藤井歯科医院	油見３丁目4番3号	㊸2206
みどり橋歯科医院	立戸１丁目3番10号	㊷8110

がん検診を受けましょう ――

10月は「がん検診一斉受診月間」

日曜日にも受診できます。――

問い合わせ　保健医療課 ☎㊾2153

県では、10月を「がん検診一斉受診月間」とし、集中的にがん検診の普及啓発を行っています。

「平成28年度国民生活基礎調査」で受診率の下がった子宮頸（けい）がん検診と乳がん検診を平日での受診が難しい方のため、日曜日に検診を実施します。

がんは、若い世代でもかかりやすい病気です。しかし、早期発見・早期治療により、90％以上の人が治るといわれています。

早期発見には、定期的な検診が大切です。元気なうちから定期的に検診を受けましょう。

市から対象者に、検診を無料または低額で受けられる受診券を送付しています。

※　詳しくは受診券に同封の「大竹市健診・がん検診のご案内」をご覧ください。市ホームページにも掲載しています。（「大竹市　がん検診」で検索）

市のがん検診受診券が利用できる医療機関

市	医療機関名	ところ	実施日	検診項目	申し込み
広島市	井槌産婦人科	広島市中区鉄砲町9番24号 カサヴェルデ八丁堀１階	10月14日(日)	子宮頸がん	082-221-1684
	中央通り乳腺検診クリニック	広島市中区三川町１番20号 ピンクリボン39ビル5階	10月21日(日)	乳がん	082-541-1504
	広島県環境保健協会	広島市中区広瀬北町9番1号	10月28日(日)	子宮頸がん 乳がん	082-293-1513
廿日市市	広島生活習慣病・がん健診センター大野	廿日市市大野早時3406番地5	10月21日(日)	子宮頸がん 乳がん	0829-56-5505
岩国市	岩国病院	岩国市岩国3丁目2番7号	10月21日(日)	乳がん 子宮頸がん （※子宮頸がん検診のみの受診はできません）	41-0850

※　受診する場合は、事前に医療機関へ予約してください。

8月7日の「今日からきみも魔法使い」で実験を真剣に見入る子どもたち。

らんらんカレッジ サマースクール2018

この夏 ワンランクUP！

問い合わせ　生涯学習課 ☎㊸5800

市内の小学生を対象に、夏休みにさまざまな体験教室を開催する「らんらんカレッジサマースクール」が、今年も公民館などで35の教室が行われ、どの会場も子どもたちの笑顔であふれていました。
教室で学んだことや、ものづくりなどの体験は、夏休みの大切な思い出になったのではないでしょうか。市内６企業と、大竹高校の教室の様子を紹介します。

8.2
プラスチックで遊ぼう！
三菱ケミカル㈱

好きな色のプラスチックビーズを使って「ガリレオ温度計」を作りました。お湯や氷水につけると、中の小ビンが浮いたり沈んだりして温度が測れます。ものづくりをしながら、その不思議な仕組みを学び、色とりどりのオリジナル温度計を完成させた子どもたちの目は、好奇心で輝いていました。

8.7
押し花のしおり作り
大竹高校

押し花と大竹の手すき和紙を使って、しおり作りとガラス瓶のデコレーションをしました。子どもたちは、好きな押し花を選び、真剣な表情で作業に集中していました。色とりどりのかわいらしい作品ができあがったときは、みんなとてもうれしそうでした。

8.7
今日からきみも魔法使い！
㈱ダイセル

油性マジックで描いた落書きを果物の皮でこすると、どうなる？のような身近なものでできる楽しい実験のほか、振ると色が変わる魔法の水や混ぜるとプクプク泡が出てくる不思議な水、手に持てる水など、液体の性質や化学反応を利用した本格的で楽しい実験が大集合！みんな夢中になって楽しんでいました。

8.8
うちわを作ろう
大竹高校

パソコンを使って、オリジナルのうちわ作りに挑戦！デジカメで撮った自分の写真を取り込んで、おじいちゃんやおばあちゃんへのプレゼント用のメッセージを添えたデザインと、自分用のイラストや文字を自由にレイアウトしたお気に入りのデザインを作成し、みんな大満足でした。

「第26回 景観づくり大賞」

景観写真募集

問い合わせ　広島県景観会議事務局（都市計画課）
☎㊾2167

広島県景観会議（会長　大竹市長）では、県内の優れた景観の写真を募集します。
「景観づくり大賞」とは、瀬戸内海をはじめとする美しい自然景観、田園や落ち着いた景観、魅力ある都市景観など、優れた景観を守り育てるための表彰制度です。

応募対象

次のテーマごとに、広島県内の優れた景観、あなたのお気に入りの景観を写真に収めて応募してください。
○テーマ１　風景・まちなみ（四季の移り変わりや、歴史の重みが感じられるもの）
○テーマ２　建築物・工作物（周辺の風景やまちなみ等に調和し、付近の景観と一体的になっているもの）

応募方法

所定の応募用紙に写真（デジタル写真も可、Ｌサイズ）を添付の上、郵送またはご持参ください。
〒739-0692　大竹市小方一丁目11番１号　大竹市建設部都市計画課内　広島県景観会議事務局
※　応募用紙は、本庁（都市計画課）、各支所、総合市民会館、各コミュニティサロンにあります。
　また、県景観会議のホームページからもダウンロードできます。「広島県景観会議」で検索。（応募用紙をＡ３用紙に両面印刷して、写真と同封して郵送または持参）
○他のコンクールなどに応募したことのない作品に限ります。
○テーマごとに１人３作品までとします。また、１枚で１作品としてください。
○入選作品は、後日、デジタルデータを提出していただく場合があります。

応募期間

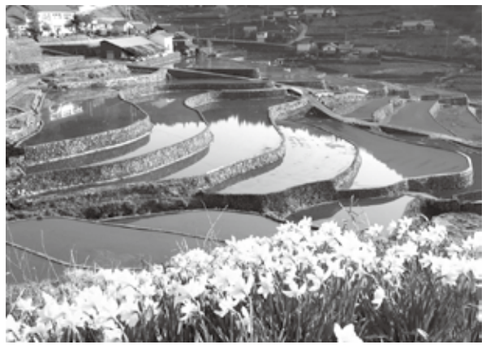
10月１日㈪から平成31年１月18日㈮まで（当日必着）

表彰・副賞

表彰式は、平成31年５月を予定しています。
○最優秀賞（１点）５万円
○優秀賞（各テーマから数点）１万円
○ふるさと特別賞（各テーマから数点）５千円

その他

応募作品の著作権は主催者に帰属し、原則として返却しません。また、写真の使用に際して文字や文案を入れ込むなど、一部補作する場合がありますので、あらかじめご了承ください。



第25回景観づくり大賞最優秀賞「井仁春景」森原泰子さん（府中町）

8.9
大工さん体験教室
㈱朋建

プロの職人さんの指導のもと、のこぎりやカンナなどの本格的な大工道具を使って、1本の角材をみるみるお箸の形にしていきます。先にいくほど細くなっていくように丁寧にカンナで削った後、焼きゴテで名前を入れて、仕上げに自然素材のニスを塗ったら、世界に一つだけのマイお箸が完成です！

8.10
大竹市の特産品アイデア料理教室！
大竹高校

大竹市の特産品であるイチジクで作ったジャムを栗谷産の米粉の生地に練り込んでドーナツを作りました。クッキーも作ってオーブンで焼き上げると、とってもいい香りがしてきます。焼きあがったばかりのドーナツとクッキーを食べると、みんな「おいしい！」と笑顔になりました。

8.18
磁石で遊ぼう！
戸田工業㈱

超強力なタイプやシートタイプなど、いろいろな磁石で不思議な実験をした後、コイルと紙コップを使った、モーター作りに挑戦しました。先生にも手伝ってもらい、うまく回ったときはとってもうれしそう。携帯電話やポイントカードなど身近なものにも磁石が使われ、役立っていることもしっかり学びました。

8.24
手打ち冷やしうどんを作って食べよう！
㈲なか川

今年から始まったうどん作りは、国産小麦粉を自分の手でこねて生地を作っていきます。力を込めて長時間こね続けるので、子どもと保護者が一緒になってがんばる姿も。できた生地を寝かした後、切って、ゆでて、氷水で締めて、だしと薬味をかけたら完成。自分で作ったうどんは最高においしかったね！

8.28
ジャンボスライム
三井化学㈱

材料を加えた液体を、みんなで一生懸命かき混ぜると、どんどんネバネバでカラフルなスライムに変身！手にのせると冷たくてプルプルした感触がとっても不思議です。どこまで大きく伸びるかみんなで引っ張ったり、ストローで膨らませて風船を作ったりして、大いに盛り上がりました。

環境のはなし No.4

大竹市にすむ 水辺の生き物

問い合わせ 環境整備課 ☎59 2154

工業都市として発展してきた大竹市ですが、実は川や河口にたくさんの生き物がおり、水のきれいな所に多い生き物も生息しています。
生き物の観察を通して大竹のまちのきれいさを認識してもらうため、今年度も２つの観察会を開催しました。

あらかじめ採集しておいた生き物を分類しました。

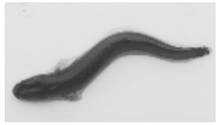
○川の生き物観察会
7月14日に栗谷小学校で実施しました。実施日前の豪雨の影響で、予定していた親水公園での採集体験はできませんでしたが、休憩時間には学校裏の川で水の生き物に触れることができたようです。
栗谷地域を流れる玖島川で、事前に採集した生き物を観察すると、水がきれいな所にすむ生き物が多数見つかりました。

○小瀬川干潟観察会
8月26日に市リサイクルセンターで実施しました。小瀬川河口に広がる干潟で、家族や友達と協力しながらたくさんの種類のカニや魚、貝などを採集しました。

サワガニ

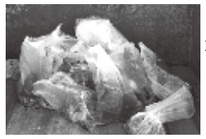
ヘビトンボ（幼虫）

青木 旬くん（小4）と真央ちゃん（小2）のきょうだい。「今年はサザエが採れました」



ミミズハゼ

アカニシ



観察をしながら干潟のごみを回収しました。

環境コーナーに集まれ！
今年度も、11月11日(日)に開催されるコイ・こいフェスティバルで、市内で採集した水生生物を展示します。ほかにも、環境に関する体験ブースなども設ける予定ですので、ぜひお立ち寄りください。

10月1日は「浄化槽の日」

―きれいな水環境を守りましょう―

問い合わせ 環境整備課 ☎59 2154

浄化槽の日
昭和62年、浄化槽法の全面施行された日にちなみ制定されたものです。

浄化槽は、微生物の働きを利用して、水洗トイレや台所などから出る汚れた排水をきれいにし、川や海に流す設備です。
浄化槽には、水洗トイレの汚水だけを処理する単独処理浄化槽と、水洗トイレの汚水と台所や風呂の汚水など生活雑排水を一緒に処理する合併処理浄化槽があります。

浄化槽を正しく使いましょう
浄化槽は、正しく使わないと機能が低下し、川などの汚染の原因になります。
微生物が活動しやすい環境で、浄化槽の機能を保つために、次の点に注意しましょう。
○塩素系洗剤（漂白剤、カビ取り剤など）を使うときは、多量に使用せず、多めの水で洗い流す
○油や野菜くずは流さず、ごみと一緒に出す
○トイレに紙おむつや衛生用品、タバコの吸い殻を流さない
○長期旅行のときも浄化槽の送風機の電源をつけておく

浄化槽を正しく維持管理しましょう
浄化槽の機能を維持し、長持ちさせるため、定期的に検査や清掃を行いましょう。

法定検査
浄化槽が適正に使用され、本来の浄化機能が十分発揮されているか、保守点検や清掃が実施されているかを確認する検査で、法で義務付けられています。
法定検査は、県指定検査機関（公益社団法人広島県環境保全センター、公益社団法人広島県浄化槽協会）が実施します。

検査の内容
①初期の水質検査
浄化槽を使い始めてから3～8カ月の間に行います。
②定期検査（年1回）
浄化槽が機能を十分発揮し、処理された水が身近な生活環境の悪化につながっていないか検査します。

保守点検
浄化槽の装置が正常に働いているかを点検し、必要に応じて修理、消毒剤の補給などを行います。保守点検の回数は、浄化槽の機種や規模ごとに決まっています。
保守点検は、県に登録した浄化槽保守点検業者に委託して行います。

清掃
浄化槽を使用していると、その内部に汚泥などがたまります。定期的に汚泥などを抜き取り、浄化槽からの汚泥の流出や悪臭の発生などを防止します。
家庭用の浄化槽であれば、1年に1回以上行うことが一般的です。（汚泥がたまりやすい全ばっ気式は、おおむね6カ月に1回）
清掃は、市が許可した浄化槽清掃業者に委託して行います。

合併処理浄化槽への転換を進めるために――

浄化槽補助制度があります。

新たに浄化槽を設置する場合は、原則として合併処理浄化槽の設置が義務付けられていますが、単独処理浄化槽を継続して使用している方も多く、合併処理浄化槽への転換を進めることが重要な課題となっています。
公共下水道や農業集落排水処理施設、漁業集落排水処理施設の計画区域外の個人の専用住宅に小型合併処理浄化槽を新たに設置される方に、予算の範囲内で補助金を交付する制度を設けています。詳しくは環境整備課へ。

浄化槽の人槽区分補助限度額

人槽区分	補助限度額
5人槽	675,000円
6～7人槽	844,000円
8～10人槽	1,219,000円

（右）力強い自由形のストロークにしぶきが上がる。（左）水中玉入れで、カゴを狙って勢いよくジャンプ！

8/26

狙い定めてジャーンプ！

小方学園プール

30回目を迎えた市民水泳大会が開催され、幼稚園児や小学生からシニアまで、幅広い世代のスイマーたちが、日頃の練習の成果を競いました。

ワンストロークごとに上がる水しぶきに、プールサイドからは熱気を帯びた声援。

競技の合間には、子どもたちのため、日焼けコンテスト、男女チーム対抗の水中玉入れ、プールの底に隠された宝さがしなどのアトラクションも用意されており、プールは歓声に包まれました。

競技を終え、それぞれ記録票を受け取ると「去年よりタイムが4秒縮まった」と喜びの声。

各種目で精一杯力を出した夏の一幕でした。

8/22

きれいに洗えたかな

なかはま保育所

手洗いマイスターという民間資格を持つ、市食品衛生協会のメンバーが、子どもたちに正しい手洗いの方法を学んでもらおうと保育所を訪問しました。

食中毒などの予防を目的に今年から始めた取り組みです。

年長組16人の子どもたちは、「指を開いてこすりましょう。指の先まで洗いましょう」とＤＶＤの歌に合わせてまず練習。

汚れの代わりのクリームを手につけた後、石けんでしっかり洗います。ちゃんと汚れが取れたか特殊なライトを当ててチェック。しかし、１回ではきれいに落ちません。再度ゴシゴシ洗うと、きれいな手になり、ごほうびのメダルをもらってニッコリ。

最後に「食事やおやつの前に今日練習したように洗ってください」と池田耕治副会長が呼びかけました。

（左下）指の間や手首までゴシゴシ。（右上）きれいになったかライトで照らしてチェック。（右下）「きれいになったね」と書かれたメダルをもらってご満悦。

9/16

（右上）身振り手振りを交え、楽しいコーラスを聞かせてくれた、もぶりの会のメンバー。（左上）ステージに惜しみない拍手が送られた。（左下）大竹音頭で会場を一周する大きな輪ができた。

壇上は芸達者、観客席もお達者で

サントピア大竹

「敬老の日」を中心に市内各地で敬老会が催されました。

栄地区では、ステージに踊りや歌などの芸達者たちが集い、満席の会場を沸かせます。

コーラスで「生涯現役の歌」を披露した西栄２丁目ふれあいサロン「もぶりの会」の泉隆子さん（西栄２）は、「笑うことは健康につながります。会場の皆さんに笑顔になってもらおうと思って歌いました。ユーモラスな赤いほっぺのシールを貼って歌ったのも、笑ってもらいたかったから」とのこと。

次々と演じられる出し物に、会場は終始なごやかな雰囲気でした。

9/18

総理大臣から100歳の長寿の祝い

今年度１００歳を迎える人に、内閣総理大臣からお祝い状が贈られました。

大正７年生まれの忠末洋子さんを市長が訪問。お祝い状と記念品を手渡し、長寿を祝う言葉をかけました。

「こまめに動く人で、若いころから病院にかかることもなく、健康に過ごしてきました」と娘の高橋美智子さん。

９月の時点で、今年度は市内で４人の方が１００歳を迎えています。

おめでとうございます 広島県警察本部長表彰

大竹警察署管内少年補導協助員連絡協議会

（少年健全育成活動年間優秀団体）

伊崎 富夫さん（元町２）
松田 道男さん（南栄１）

多年にわたり少年補導協助員として少年の非行防止に尽力し少年の健全育成に貢献

８月６日　「広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式典」が開催されました。広島平和記念公園には、原爆死没者の霊を慰め、世界の恒久平和を祈念するため、多くの方が参列しました。今年は、三谷　弘さん（晴海1）が県内被爆者代表として、献花・参列しました。（左は安倍首相）

８月24日　中学生の職業体験「キャリアスタートウィーク」が市内の各種事業所で行われました。市役所では、玖波中２年の北林佑唯さんと中西晶哉くんが、広報で取材を体験。市立図書館で司書体験をしていた他校の生徒に仕事の様子をインタビュー。記事にまとめて市の公式フェイスブックにアップしました。

８月31日　大竹警察署、少年補導協助員連絡協議会、ＮＰＯ法人ハローの仲間が、玖波中学校に横断幕とのぼりを贈りました。そこには校歌の「ここに築きし自治の城」という歌詞が染め抜かれています。生徒たちの健全育成を願った贈り物は、昨年の大竹中学校に続き２校目です。

おおたけ・ごみ事情 No.3

ごみ処理費 1人16,800円

問い合わせ　環境整備課リサイクルセンター ☎㊷5101

【表１】年度別ごみ排出量の推移　（単位：トン）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
家庭系ごみ	7,317	7,158	6,399	6,335	6,117
事業系ごみ	2,134	1,978	1,980	2,133	2,223
合　　計	9,451	9,136	8,379	8,468	8,340

【表２】年度別ごみ処理費および市民１人当たりのごみ処理費の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
ごみ処理費	千円 512,264	千円 490,468	千円 511,349	千円 498,151	千円 464,823
市民１人当たりの年間ごみ処理費	円 18,044	円 17,315	円 18,192	円 17,886	円 16,832

※　ごみ処理費には、建設改良費を含んでいません。
※　市民１人当たりの年間ごみ処理費は、各年度の３月末の人口で算定しています。

ごみの量は、減っているの？

平成25年10月、各家庭から排出される「もやすごみ」と「粗大ごみ」にごみ処理手数料を導入後、表１のとおり家庭系ごみは、着実に減少しています。

しかし、事業系ごみは増加傾向にあります。特に「もやすごみ」が増加しており、今後の課題の１つとなっています。

ごみ処理費は、いくらかかっているの？

表２のとおり、本市のごみ処理費は、ごみの排出量の減少に伴い減少傾向にあります。

年金のはなし No.264

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます。
～年末調整・確定申告まで大切に保管を！～

問い合わせ　広島西年金事務所 ☎0082-535-1505
保健医療課 ☎㊾2141

国民年金保険料は社会保険料控除の対象

国民年金保険料は、納付した全額が所得税および市県民税の社会保険料控除の対象となります。

社会保険料控除を受けるためには、申告の際に支払ったことを証明する書類の添付が必要です。

控除証明書は11月上旬に送付

生命保険会社などが発行する控除証明書と同様に、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（はがき）が、日本年金機構から11月上旬に送付されます。

また、10月1日から12月31日までの間に平成30年中に初めて国民年金保険料を納付される方には、平成31年2月上旬に同様の控除証明書が送付されます。

年末調整や確定申告まで大切に保管してください。

家族の国民年金保険料も控除対象

生計を一にする（同居の有無を問わず生活費を共にしている）家族の国民年金保険料を納付した場合も、その全額が納付した方の所得税などの控除対象となります。

その場合は、年末調整等や確定申告の手続きの際にご家族あてに送られた控除証明書を添付してください。

市民の皆さん一人一人が、ごみを資源として活用する取り組みを積極的に進めることで、ごみの量を減らし、みんなでごみ処理費を削減しましょう。

消費者シリーズ No.209

友人からの紹介でもきっぱり断って！
マルチ商法的勧誘に注意

問い合わせ　市消費生活センター ☎㊼3236

友人に紹介された人が自宅に来訪し「会員になれば1箱1万3千円で体に良い飲料水を購入できる。登録料は、2箱購入すれば免除。人を紹介するとボーナスがもらえる」と言われ、断りきれずに契約した。

目が不自由なため契約書はその人に書いてもらった。

その後、商品が届いた際に、宅配業者から宛名ラベルには業者の住所も連絡先も書いていないと教えてもらい、不審に思った。解約したいが、1人暮らしのため書類が読めず連絡できない。（70歳代　男性）

マルチ商法的勧誘

消費者庁イラスト集より

【アドバイス】

断る勇気も必要

●他人に商品を紹介し、購入につながればマージンが得られると誘う、マルチ商法的勧誘のトラブルです。

●親しい人や仲間からの紹介、誘いは断りにくいものですが、断る勇気も必要です。自身も友人を勧誘することにより、その人との関係を壊してしまうこともあります。

周囲の人も気配りを

●過去には聴覚障害者の間でマルチ商法が、まん延したこともありました。1人暮らしの障害者や高齢者の家に見知らぬ人が出入りしていないか、周囲の人が日頃から気を配りましょう。

●困ったときは、お住まいの自治体の消費生活センターなどにご相談ください。

（国民生活センター発行「見守り新鮮情報198号」より）

正義の味方
引っかからないカモ

福祉のとびら No.075

1人での避難が難しい方に
避難行動要支援者避難支援制度

問い合わせ　福祉課 ☎㊾2146

「避難行動要支援者避難支援制度」とは、地震や台風などの災害が発生したときや災害のおそれがあるときに、1人で避難することが難しい方に対し、地域の助け合い、いわゆる共助によって避難に関する情報の伝達や手助け、安否確認などを行う制度です。

支援はどのようにして行われるの？

1人での避難が困難な方が、制度の登録申請時に、1～3人の避難支援者（避難の手助けをする人）を決めます。

災害時には、避難支援者を中心に、1人での避難が困難な方と一緒に避難場所へ避難します。

また、登録申請者の情報は、市関係機関、地域の民生委員・児童委員、社会福祉協議会や自治会、大竹警察署で共有し、安否確認や避難のサポートをスムーズに行えるようにします。

福祉課が窓口となる対象者

○身体障害者手帳を持つ方のうち等級が1・2級の方。
ただし、聴覚障害、視覚障害、音声・言語機能障害の方は等級を問いません。

○療育手帳を持つ方のうち障害の程度がⒶ・Aの方。

○精神障害者保健福祉手帳を持つ方のうち等級が1級の方。

※　次の対象者については、地域介護課（☎㊾2144）へ問い合わせてください。
・65歳以上の1人暮らしの高齢者または75歳以上のみの世帯の方
・介護保険の要介護認定が3以上の方

災害による被害を減らすために

この制度は、日頃からの地域の助け合いによって、市民の皆さんが安心して暮らしていけるよう作られたものです。

災害は、いつどこで起こるか分かりませんし、支援する側が被害に遭うこともあり得ます。そのため、登録申請をし避難支援プランを作成したからといって必ず支援を受けられるとは限りません。

この制度に登録すれば安心ということではなく、日頃から地域でのコミュニケーションを深め、また自分の身を自らどのように守るかという自助・共助の意識をもって、いざというときに備えましょう。

保育所に遊びに行こう!

オープンデー

問い合わせ　福祉課　☎㊾2148

保育所や保育園では、入所前の子どもと保護者を招待するオープンデーを開催しています。子育てについての相談や、仲間づくりの場として活用してください。

詳しくは、各施設へ問い合わせてください。

施設名	と き		内　容
大竹保育所 ☎FAX㊷2268	10月 6 日㈯	10時～11時30分	運動会に参加してみよう
本町保育所 ☎FAX㊸1995	10月24日㈬		お外で遊びましょう
立戸保育所 ☎FAX㊸5585	10月18日㈭		ハッピー　ハロウィン
なかはま保育所 ☎FAX㊼3355	10月 6 日㈯		「運動会」に参加しましょう
さかえ保育所 ☎㊷2522 FAX㊷2256	随時受付を行っていますので、ご希望の場合は、事前に施設へご連絡ください。		
玖波保育所 ☎㊼7307 FAX㊼3003			
知恩保育園 ☎㊼7322 FAX㊼4832			

※　車でのお越しはご遠慮ください。

情報ステーション

子育て支援施設

松ケ原こども館

松ケ原こども館 ☎FAX㊼8333・福祉課 ☎㊾2148

松ケ原こども館は、乳児から中学生までのお子様及び保護者を対象とした、無料で利用できる施設です。自然の中でゆっくり・のんびり過ごしてみませんか。

開館日
毎週月曜日～
水曜日・金曜日・土曜日
10時～16時
休館日
8日(祝月)

子育て支援センター どんぐりHOUSE

子育て支援センター ☎㊹0021・福祉課 ☎㊾2148

親子の交流、子育て相談、子育て情報の提供などを行っています。無料で利用できますので、お気軽にお越しください。

開館日
毎週月曜日～金曜日
9時30分～12時
13時30分～16時30分
※　8日㈪は祝日のため休館です。

親と子の本の広場 あいいく館

あいいく館（杉嶋携帯　☎090-2298-9624）

赤ちゃん・幼児とその保護者、小学生が絵本と工作とおもちゃで楽しく遊べる広場です。小学生向けの絵本や本もたくさんあります。

開館日　毎週土曜日　10時～12時、13時～16時
ところ　南栄3丁目1番29号
※　無料で利用できますので、お気軽にお越しください。駐車場あり。

イベント・行事

○人形劇
と き　10月3日㈬　11時～
人形劇コロコロさんによる『ドレミの歌』『フルーツポンチ』『とんでったバナナ』『なかよしポンタとポンコ』などのおはなしを上演予定です。

○稲刈り体験
と き　10月13日㈯　10時15分集合　※要予約
5月に植えた苗をみんなで一緒に刈りましょう。

○みんなで運動会
と き　10月19日㈮　11時～
みんなでよ～いどん！元気いっぱい体を動かそう!!

○お誕生会
と き　10月26日㈮　11時～
（カード制作のため誕生児のみ要予約 10月24日㈬締め切り）
スタッフからのお楽しみは、「ハロウィンパーティー」です。

その他の行事については、松ケ原こども館ホームページをご覧ください。
http://members.fch.ne.jp/honobonon/

○お楽しみ会
と き　10月10日㈬　11時30分～
ハロウィンの飾りを作りましょう。

○身体測定
と き　10月17日㈬、18日㈭　10時～

○お話し会
と き　10月19日㈮　11時30分～
ふれあい遊びや手あそびを一緒に楽しみましょう。

○誕生会
と き　10月24日㈬　11時30分～
みんなで10月生まれのお友だちをお祝いしましょう。
※　お誕生日の人はお祝いカードを作ります。手形作りや写真撮影がありますので少し早めにお越しください。

10月の行事
○こそだて塾「ひよこルーム」オープン講座
と き　10月22日㈪　10時～11時30分
絵本にしたしもう！
エプロンシアター
「おべんとうバス」上演
申し込みは生涯学習課へ

○絵本の読み語り・貸出し・紙芝居・手遊び
※　本の貸し出しは、1人3冊・2週間です。
○今月の特集絵本　「やさい・くだもの」
○絵本講座　「絵本の窓」
10月15日㈪　10時～12時

Bookmark
― としょかんだより ―

市立図書館ホームページアドレス
http://www.tosho.otake.hiroshima.jp
携帯アドレス
http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/mobile
問い合わせ　☎㊷5338　FAX㊷8005

こどもの本

「みえるとか みえないとか」
ヨシタケ　シンスケ／さく
伊藤　亜紗／そうだん
（アリス館）

宇宙飛行士のぼくが降り立ったのは、目が3つあるひとの星。普通にしているだけなのに、「後ろが見えないなんてかわいそう」なんて言われて変な感じ…。ヨシタケシンスケが伊藤亜紗に相談しながらつくった、違いを考える絵本。

おとなの本

「学校に行きたくない君へ 大先輩たちが語る生き方のヒント。」
全国不登校新聞社／編
（ポプラ社）

生き続けなきゃもったいない! 不登校の若者たちが体当たりで引き出した、樹木希林をはじめとする人生の先輩たち20名の本音のインタビュー集。

①「泥」
ルイス・サッカー／作
千葉　茂樹／訳
（小学館）

②「オレはどうくつ探検家」（シリーズ自然いのちひと18）
吉田　勝次／著
（ポプラ社）

①「焦土の刑事」
堂場　瞬一／著
（講談社）

②「ほぼ命がけサメ図鑑」
沼口　麻子／著
（講談社）

10月 (OCTOBER)

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	(12)	13
14	15	16	17	18	19	(20)
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

■白字は図書館の休館日です。
○はおはなし会の日です。

イベント紹介

おひざにだっこのおはなし会
と　き　10月12日㈮　10時30分～
ところ　図書館2階　ギャラリー3
対　象　赤ちゃん向き

親子で楽しむおはなし会
と　き　10月12日㈮　11時～
ところ　図書館2階　ギャラリー1
対　象　1歳から

秋のおはなし会スペシャル
と　き　10月20日㈯　11時～
ところ　図書館2階　ギャラリー1
対　象　幼児・小学生

お知らせ

10月から新たに展示が2カ所増えます。30～40代の比較的若手作家を集めた「作家展示2」と映像化された本や話題になった本を集めたコーナーです。ご来館の際には手を伸ばしてみてください。

展示コーナー

一般向き
芸術の秋

児童向き
自分で調べる自分で深める

時事コーナー

臓器移植推進キャンペーン

らんらんカレッジ
サマースクール人形劇の様子

子ども司書が選んだ本と
書いたPOP

らんらんカレッジサマースクール
おはなし聞かせての様子

10月18日は、日本で初めて近代的な統計調査が行われた日です。

活かせ統計、未来の指針。

10月18日は 統計の日

住宅・土地統計調査、漁業センサス　実施中

「ひろしま環境の日」一斉行動

問い合わせ　環境整備課 ☎(59)2154

毎月第一土曜日は「ひろしま環境の日」です。

10月のテーマ　買い物にはマイバックを持参しよう！

家庭で、職場で、できることからはじめましょう。

子育て

親子の絆づくり講座 赤ちゃんがきた！

栄公民館　☎(53)6688

0歳時期に育まれる心の安定根は子どもへ親が与えられる一生の宝物です。初めてお母さんになったあなた。プログラムを体験して、親子の絆を深め、ママ友をつくり、乳幼児期に必要な知識を習得しましょう。

ベビーマッサージの講習も行います。

とき　10月22日、29日、11月5日、12日、19日、26日（全6回・いずれも月曜日）　9時30分～11時30分

ところ　栄公民館

対象　1歳未満の乳児を初めて育てているお母さん（全回受講できる方を優先）

定員　10組（申込順）

持参品　バスタオル、飲み物や着替えなど赤ちゃんに必要なもの

申し込み　10月1日(月)から栄公民館へ。

子育て講座「ミニ保育所体験&給食試食会」

子育て支援センター　☎(54)0021

保育所ってどんな所。親子で保育所体験をしてみませんか。2歳児クラスのお友だちとリズムあそびをします。保育所体験の後は給食の試食を行います。試食メニューは、秋のかおりご飯・白身魚の天ぷら、みそ汁、柿です。（アレルギーのある方はご相談ください）

とき　10月15日(月)　10時～12時30分

ところ　本町保育所

対象　離乳を終えて、幼児食が食べられるようになった未就園児とその保護者。また、原則試食会に参加したことがない方。

定員　親子8組（申込順）

参加費　親子1組　520円（給食代）

持参品　親子共に動きやすい服装、お茶、タオル、子どものエプロン、おしぼり、その他食事の際に必要な物

※　箸やフォーク、食事の際のお茶は用意します。

申し込み　10月5日(金)～11日(木)　12時までに電話または直接、子育て支援センターへ。

赤ちゃんとママの元気講座

大竹会館　☎(53)2226

育児で疲れた体と心をヨガとおしゃべりでリラックスしましょう。

とき　10月22日(月)　10時～12時

ところ　大竹会館

対象　1歳未満のお子さんとそのお母さん

講師　田中しげみさん（ヨガ講師）

定員　8組

持参品　バスタオル2枚、タオル2枚、飲み物

申し込み　前日までに大竹会館へ。

ひよこルームオープン講座 あいいく館でえほんに親しもう

総合市民会館　☎(53)6677

手あそびうた、エプロンシアター（おべんとうバス）上演、紙芝居、手作りおもちゃのプレゼントなど楽しい催しを行います。

とき　10月22日(月)　10時～11時10分

ところ　あいいく館

対象　1歳～3歳児と保護者

定員　10組（申込順）

申し込み　10月1日(月)9時から電話または直接、総合市民会館へ。

ひよこルームオープン講座 松ケ原子ども館であそぼう

総合市民会館　☎(53)6677

施設の内外で遊ぶほか、ママ&キッズふれあいエクササイズにチャレンジしましょう。

とき　11月5日(月)　10時～11時30分

ところ　松ケ原子ども館

対象　1歳～3歳児と保護者

申し込み　10月1日(月)9時から電話または直接、総合市民会館へ。

HIV（エイズ）抗体検査・肝炎ウイルス検査・梅毒検査

問い合わせ　県西部保健所 ☎0829(32)1181

HIV抗体検査は匿（とく）名で受けられ、プライバシーは厳守されます。感染に心あたりがある場合は、ためらわずにすぐ検査を受けましょう。

とき　10月17日(水)　9時～11時

※　検査は無料で、予約が必要です。

ところ　県西部保健所

申し込み　県西部保健所へ。

乳幼児健診 保健師・看護師

登録者募集！

問い合わせ　保健医療課 ☎(59)2140

業務　看護師／診療・計測などの補助
保健師／相談業務・計測などの補助
相談業務経験のある方を募集します。

給与　看護師　4,000円／回
保健師　5,000円／回

勤務　月1～2回程度
12時15分から15時30分ごろまで
（健診状況によって、終了時間は変わります）

労働条件など詳しくは、保健医療課へ。

健康

カラダがよろこぶ健康講座

栄公民館　☎(53)6688

来ました食欲の秋。体をつくる筋トレをしましょう。

とき　10月9日(火)　14時～15時

ところ　栄公民館

講師　明瀬佳子さん（健康運動実践指導者）

持参品　運動のできる服装、室内シューズ、飲み物、大きめのタオル

申し込み　前日までに栄公民館へ。

KaRaDaカフェ

玖波公民館　☎(57)7084

運動初心者でも簡単に楽しくできる運動をメインに行います。健康的な運動習慣を身につけましょう！

とき　○腰痛予防。柔軟性と筋力アップ　10月15日(月)　13時30分～14時30分

○脳トレ　シナプソロジー　11月5日(月)　13時30分～14時30分

申し込み　10月1日(月)から電話または直接、玖波公民館へ。

きれいでしなやかなからだづくり 女子力UP講座【託児付】

保健医療課　☎(59)2153

忙しい毎日のなか、自分の健康や運動のための時間はとれていますか。

体幹トレーニングや美しい姿勢について学び、きれいでしなやかな身体づくりを目指しましょう。

とき　10月15日(月)、22日(月)　10時30分～11時30分（10時10分から託児受付開始）

ところ　サントピア大竹

対象　市内在住の20歳代から40歳代の女性

※　激しい動きやうつぶせの姿勢をとるため、妊娠中の方は参加できません。

講師　三田美雪さん（運動トレーナー）

参加料　20円（傷害保険料）

持参品　運動のできる服装、室内シューズ、飲み物、託児に必要なもの

申し込み

託児が必要でない方　直接会場へ。

託児が必要な方　開催日の3日前までに電話で保健医療課へ。

※　託児の定員は15人（申込順。初めての方優先）で、託児料として1人20円（傷害保険料）が必要。

カラダがよろこぶ健康講座

大竹会館　☎(53)2226

コリや疲れを癒やしましょう。家でもできる簡単ストレッチ。

とき　10月10日(水)　10時～11時

ところ　アゼリアホール

講師　高橋航平さん（健康運動実践指導者）

持参品　運動のできる服装、室内シューズ、飲み物、タオル

申し込み　前日までに大竹会館へ。

効果的な健康づくり「男塾」

保健医療課　☎(59)2153

体組成計による筋肉量のチェック、ストレッチや筋力トレーニングなど、効果的な健康づくりを行います。

ところ　METS・やまと

対象　市内在住の男性で、おおむね70歳代までの方

講師　嘉屋早百合さん（健康運動指導士）　ほか

定員　毎回20人程度

参加料　1回100円（傷害保険料）

持参品　室内シューズ（20日は運動靴）、飲み物、タオル

申し込み　参加の3日前までに電話でMETS・やまと（☎(52)8601）へ。

	とき		内容
10月	20日(土)	13時30分～14時45分	ノルディックウォーキング
	25日(木)		姿勢改善ストレッチ

※　13時　受付開始

※　原則、毎月第3土曜日・第4木曜日に開催予定

精神保健福祉相談

問い合わせ　県西部保健所 ☎0829㉜1181

眠れない、気分がゆううつ、人とうまく付き合えないなどの問題で悩んでいませんか。専門の医師が相談に応じます。秘密は厳守します。(要予約)

と　き　10月18日㈭　14時～16時
ところ　県西部保健所
申し込み　2日前までに県西部保健所へ。

障害者就労相談

問い合わせ　広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ
☎0829㉞4717

障害がある方で就労を希望される方の相談を受け付けます。予約制のため、事前に電話で申し込んでください。

と　き　10月11日㈭　10時～12時
ところ　市役所本庁舎
申し込み　広島西障がい者就業・生活支援センターもみじへ。

健康

ノルディックウォーキング教室

保健医療課　☎㊾2153

北欧生まれのノルディックウォーキングは2本のポールを後ろに突くことで、普通に歩くより効率的にカロリーを消費できます。

教室では、初めての方や筋力低下の予防を意識したい方向けの「ゆっくりコース」と、やや運動強度を上げてしっかり歩きたい方向けの「しっかりコース」の2コースを設けています。

ところ　METS・やまと
対　象　市内在住で、心身ともに健康な方
講　師　嘉屋早百合さん（健康運動指導士・日本ノルディックフィットネス協会認定ベーシックインストラクター）ほか
参加料　500円（傷害保険料・12月までの7回分）
※　ポールをレンタルする場合は1回300円必要。
持参品　運動のできる服装、運動靴、飲み物、タオル、帽子
※　ポールがある方はご持参ください。
申し込み　参加の3日前までに電話でMETS・やまと（☎㊷8601）へ。

福祉

第3期地域福祉計画 市民アンケート

地域介護課　☎㊾2152

「大竹市地域福祉計画」を平成31年度に改訂します。

この計画は「自助・互助・共助・公助」の連携による支え合い（地域福祉）を進め、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らす地域づくりを目指すものです。

コース	と　き		対象（市内在住の方）	定員
しっかりコース	10月13日㈯ 10月27日㈯	8時30分～9時30分	～60歳代まで	20人
ゆっくりコース		9時45分～10時30分	～70歳代まで	15人

計画策定の資料とするため、地域福祉に関する意識などのアンケートを実施します。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

実施時期と回答方法
10月中旬に対象者へ郵送します。アンケート用紙に回答を記入して、同封の返信用封筒で返送してください。

対　象　満18歳以上80歳未満の方　1200人（無作為抽出）

障害者合同就職面接会

ハローワークおおたけ　☎㊷8609

障害がある方で就職を希望される方が、より多くの企業の方と面接ができるよう、就職面接会を開催します。

障害者合同面接会
と　き　10月9日㈫　13時～16時
ところ　県立総合体育館（グリーンアリーナ）

岩国・大竹地区障害者就職面接会
と　き　10月12日㈮　13時～16時
ところ　シンフォニア岩国
申し込み　ハローワークおおたけへ。

講座

子育て世代のステップアップセミナー お金カフェ

玖波公民館　☎㊼7084

と　き・内　容

と　き	内　容
10月4日㈭	ライフプランについて
10月11日㈭	投資信託について
10月18日㈭	イデコについて

※　いずれも10時～11時30分
※　いずれか1回の参加も大丈夫です。

ところ　玖波公民館
講　師　倉橋孝博さん（広島県金融広報アドバイザー）
申し込み　10月1日㈪から電話で玖波公民館へ。

交通事故統計情報

交通事故発生状況（8月末現在）

発生件数	23件（前年同期比18件減・43.9％減）
死者数	1人（前年同期比1人増・　－　％）
負傷者数	29人（前年同期比26人減・47.3％減）

来て見て楽しんで！
地元産品いっぱい
月に一度の
朝市▶

日曜くばマルシェ

問い合わせ
玖波まちづくり振興会
（㈲なか川 内　☎㊼7257）

地元の野菜や魚、加工品から、ここでしか買えないものまで、幅広い品ぞろえの朝市。子ども向けのコーナーもあり、年齢を問わず楽しめます。

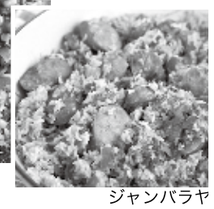
と　き　10月28日㈰　9時～11時30分
ところ　コミュニティサロン玖波

講座

アメリカ料理を作って楽しく国際交流 国際料理教室

大竹国際交流協会事務局（企画財政課内）
☎㊾2125

コーンモックシュー


ジャンバラヤ

講師はアメリカ・シカゴ出身。

ケイジャン調味料（辛さは調整できます）を使用した伝統料理の「ジャンバラヤ」に、「コーンモックシュー（コーンサラダ）」、「アップルパイ」の3品を予定しています。

と　き　10月20日㈯　9時30分～13時
ところ　総合市民会館
対　象　○市内在住または勤務の方
※　小学3年生以下は、保護者同伴
○大竹国際交流協会会員
講　師

ネビン・チュラサベークさん

定　員　20人程度（申込順）
参加料
○中学生以上　500円
○小学生以下　300円
※　大竹国際交流協会会員は無料
持参品　エプロン、三角巾、布巾
申し込み　10月12日㈮までに電話で事務局へ。

昨年の様子。講師に教えてもらいながら楽しく調理。

催し

ジュニアコンサート

ジュニアコンサート実行委員会（谷川）
☎090-3889-9176

小・中学生、高校生に大人も交え、世代を超えたジョイントコンサートです。

と　き　10月28日㈰　13時～16時
ところ　アゼリアホール
※　臨時駐車場は、大竹中学校グラウンド
出　演
・大竹小学校金管バンド
・小方小学校吹奏楽クラブ
・大竹中学校吹奏楽部
・小方中学校吹奏楽部
・和木中学校吹奏楽部
・美和中学校吹奏楽部
・大竹高等学校吹奏楽部
・大竹市民吹奏楽クラブ

○**運営ボランティアスタッフ募集**
興味のある方、当日の運営をお手伝いできる方は、お気軽にジュニアコンサート実行委員会へご連絡ください。

秋季囲碁大会

小方囲碁同好会（神崎）
☎㊼4202

小方囲碁同好会の活動の一環として、囲碁大会を開催します。初心者の方も歓迎します。

と　き　10月13日㈯　10時～16時
ところ　総合市民会館
対　象　囲碁のできる方
参加料　1000円（昼食付）
申し込み　前日までに小方囲碁同好会へ。

毎月第3土曜日

おおたけ水産GOGO市

問い合わせ　おおたけ水産GOGO市実行委員会
（くば漁業協同組合内）☎57 7034

獲れたての地元の魚を揃えております！

と　き　10月20日(土)
10時～

ところ　「たいたいこんぼ」
（くば漁業協同組合内施設（大竹市玖波3丁目8番13号））

毎月第1土曜日

マロンの里交流館朝市

問い合わせ
マロンの里交流館 ☎55 0055

と　き　10月6日(土)、11月3日(土)
9時～

ところ　マロンの里交流館
（栗谷町大栗林195-12）

内　容　地物農産物や惣菜をはじめ、大竹市近海のお魚の販売も行います。
ぜひお越しください。

募集

市営住宅入居者

近鉄住宅管理㈱大竹市営住宅管理センター
☎59 1717

市営住宅の入居者を募集します。

補充募集を行う場合もありますので、詳しくは、申し込みのしおりをご覧ください。

募集期間
10月15日(月)～17日(水)

内　容
・白石アパート　2室
・小方アパート　3室
・御園アパート　10室
（うち、車イス対応3室）
・西港内アパート　1室

市営住宅御園6号アパート

対　象
次の全てに該当する方
○申込者が成人（20歳未満で婚姻または独立した生計を営んでいる者を含む）
○現に同居、または同居しようとする親族がいる（単身者の資格に該当すれば単身者も可能）
○市民税、使用料などを完納している。
○現在、住宅に困っている。
○月収額（入居する同居親族に収入がある場合は合算）が所得額に換算して、一般世帯15万8千円以下、裁量階層21万4千円以下
○入居しようとする家族の中に暴力団員がいない。

申し込み
申込書と募集案内は10月5日(金)から近鉄住宅管理㈱大竹市営住宅管理センター（上下水道局庁舎1階）および都市計画課、市民税務課、各支所で配布します。
必要書類を添えて近鉄住宅管理㈱大竹市営住宅管理センターへ。
持参の場合は、平日の8時30分～17時30分、郵送の場合は締切日当日の消印有効です。

市営住宅入居者随時募集
随時、募集を受け付けている住宅もあります。申込資格や募集住宅など、詳しくは近鉄住宅管理㈱大竹市営住宅管理センターにお問い合わせください。

農業で新たなスタート 就農研修生

広島市農林水産振興センター農業担い手育成課
☎082-842-4421
産業振興課 ☎59 2130

市内に居住し、一定の条件を満たされる方で、農地を持つ方を対象に、生産販売農家として活動できるよう農業の知識や技術の習得を目的に2つの研修を行います。

受講を希望する方は、(公財)広島市農林水産振興センター、または産業振興課まで問い合わせてください。

○ふるさと帰農者
農地を持ち、就農の見込みのある方を対象とした研修。

研修期間
平成31年4月1日から1年間（週2日）
毎週火・木曜日
9時～15時
※　7、8月は6時30分～12時

○チャレンジ女性農業者
農地を持ち、就農の見込みのある女性を対象とした研修。

研修期間
平成31年4月1日から1年間（週2日）
毎週火・木曜日
9時～12時

共通事項

定　員
各15人

申し込み
11月30日(金)（当日消印有効）までに所定の申込書に必要事項を記入し広島市農林水産振興センター（〒739-1751 広島市安佐北区深川8丁目30番12号）へ。
申込書は産業振興課にあります。広島市農林水産振興センターホームページからもダウンロードできます。

10月の米軍による弾薬処理

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

※○は弾薬処理日。いずれも8時～17時

問い合わせ
総務課 ☎59 2119

米海兵隊岩国基地は、焼却処理できない弾薬を同基地沖合3.5kmに位置する姫子島で爆破処理しています。曇りの日は爆破音がよく響くことがあります。天候によって実施しない場合もあります。

平成30年度
納期限
10月31日

市　県　民　税（3期）
国民健康保険料（4期）
後期高齢者医療保険料（4期）
介　護　保　険　料（4期）

ご注意ください
○納めるときは、お届けしている納付書を使用してください。
○大竹市指定金融機関で納めてください。

問い合わせ　市民税務課 ☎59 2127

平成30年度後期 危険物取扱者試験

消防本部 ☎53 1048

と　き　11月25日(日)

ところ　広島市

申し込み

・電子申請
10月2日(火)～9日(火)

・書面申請
消防本部に備え付けの用紙で10月5日(金)から12日(金)までに消防試験研究センター広島県支部へ。

○試験準備講習会

と　き
10月17日(水)
9時～9時25分受付

ところ　消防本部

受講料（テキスト代含む）
・一　般　11500円
・加入会員・学生　8500円

申し込み
消防本部に備え付け用紙または広島県危険物安全協会連合会ホームページで申込書をダウンロードのうえ、申し込んでください。
※　市危険物安全協会加入事業所へ勤務の方は、事前に証明を受けて、当日受講票を提出してください。

御園2丁目 土地開発公社分譲地

土地開発公社（監理課内）
☎59 2161

申込資格
分譲代金を指定の期日までに納入できる方

分譲条件
○現状での引き渡しです。
○2筆一括で売却します。
○接道が里道のみのため、建物を建築するには隣接する市有地の借り受けなどが必要です。
○居住用建物を建築する場合、がけ地や土砂災害警戒区域による建築制限があります。

売却方法　公募抽選方式
※　申し込み期間内に応募がない場合、申し込み順になります。

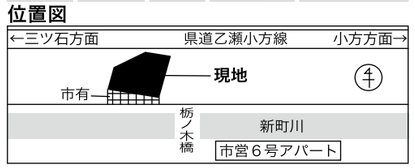
申し込み
10月5日(金)から19日(金)までの8時30分から17時15分まで（土・日曜日、祝日を除く）に、申し込み者の住民票（法人の場合は法人登記事項証明書）を添えて土地開発公社へ。
※　分譲要領、申し込み用紙は土地開発公社にあります。
※　学生は「学生証」を持参し受付で提示してください。

また、市ホームページからもダウンロードできます。

価格表

所在	地番	地目	地積(実測)	価格
御園二丁目	571番1	雑種地	629.45㎡	26,490,000円
	572番1		711.17㎡	

位置図



県営住宅入居者

広島県ビルメンテナンス協同組合 ☎082-934-0140

市内の県営住宅のうち、新たに空家が生じた住宅の入居者を募集します。

募集住宅、申込方法および申込資格などは、10月16日(火)から受付機関などで配布する申し込みのしおりおよび募集一覧で確認してください。

受付期間
10月23日(火)から25日(木)（最終日消印有効）の8時30分から17時まで

提出先
広島県ビルメンテナンス協同組合　県営住宅管理グループ（廿日市市串戸1丁目9番44号　竹本印刷所ビル1階）

詳しくは広島県ビルメンテナンス協同組合へ。

お知らせ アラカルト

2018年 漁業センサスにご協力ください

企画財政課 ☎59 2125

11月1日を基準日として、漁業センサスを実施します。

漁業の生産構造、就業構造を明らかにし、漁業をとりまく実態と変化を総合的に把握することを目的に、統計法に基づき5年ごとに行う大規模な調査です。

10月中旬から、顔写真入りの調査員証を携帯した調査員が、漁業関係者を訪問します。漁業の現状を知り将来を考えるための大切な調査です。ご協力をお願いします。

漁業センサス

大竹市勤労青少年ホーム

申し込み受付中

●活動中のサークルや開催中の講座　**問い合わせ　総合市民会館 ☎53 6677**

サークル・講座名	現在の所属人数	と き		ところ
テニス	男14人　女4人	火曜日・木曜日	19時～21時	晴海テニスコート
バドミントン	男10人　女15人	木曜日	20時～21時30分	大竹中学校
トレーニング	男5人　女2人	月曜日・水曜日・金曜日	18時～21時30分（のうち2時間）	総合体育館

対象：15～34歳（高校生を除く）　申し込み：総合市民会館で登録申請書に記入し、提出してください。

1号広告

医療法人社団 いちご会

介護付有料老人ホーム
コリーナ小方

見学歓迎

ご入居者様 募集中

TEL（0827）59－1555

2号広告

TOMOKEN 株式会社朋建
設計施工一貫体制の総合力を提供いたします

TEL 0827-53-1825 大竹市木野１丁目15-15

Boat Race 宮島カレンダー　※○は開催日

10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

パルボート宮島（外向発売所）ほぼ年中無休で営業中!!

●念のため主催者発表のものと照合してください。

10月～11月（上旬）のお知らせ

休日診療

休日診療所　**診療日**：日曜日・祝日
診療時間：9時～12時、13時～17時
ところ：立戸２丁目１番16号　☎52 0330
診療科：内科系・外科系

在宅当番医　**診療時間**：9時～17時
診療時間内にご利用ください。原則として往診は行いません。変更の場合もあります。
市ホームページの「休日夜間当番医 休日夜間急患診療所一覧」でご確認ください。

10月14日(日)	耳鼻咽喉科村上クリニック	元町１	☎52 1133
21日(日)	津村眼科医院	西栄２	☎52 4856
11月4日(日)	古吉眼科医院	新町２	☎52 4707

岩国市在宅当番医　**受付時間**：9時～16時30分

10月7日(日)	栗栖眼科	平田１	☎34 5513
8日(祝)	小林耳鼻咽喉科医院	今津町３	☎21 2718
14日(日)	ごちょう眼科	麻里布町３	☎22 7432
21日(日)	後藤産婦人科医院	岩国１	☎43 3855
28日(日)	さいとう皮膚科	車町２	☎23 4477
11月3日(祝)	玉田産婦人科医院	南岩国町１	☎32 1258
4日(日)	都志見耳鼻咽喉科医院	麻里布町６	☎24 4133
11日(日)	はるなウィメンズクリニック	平田１	☎32 7007

休日水道修理

10月6日(土)	大成テクノ（株）	南栄３	☎45 1900
7日(日)	（有）浜崎工業所	西栄３	☎52 3365
8日(祝)	二階堂商事（有）	油見３	☎52 2043
13日(土)	（株）竹内	玖波６	☎57 8300
14日(日)	（有）プロ・コーポレイション	木野１	☎53 6131
20日(土)	奥田設備（株）	西栄２	☎28 0185
21日(日)	今五産業（有）	立戸２	☎52 2529
27日(土)	（有）成亜総合設備	本町１	☎52 2501
28日(日)	（株）ゲイナンハウス	立戸３	☎54 1111
11月3日(祝)	大竹第一工業（株）	北栄	☎53 1201
4日(日)	大成テクノ（株）	南栄３	☎45 1900
10日(土)	（有）浜崎工業所	西栄３	☎52 3365
11日(日)	二階堂商事（有）	油見３	☎52 2043

※個人給水管の修理には修理費が掛かります。

先取り 11月の情報ステーション

このページの情報は 11 月のものです。

市の人口（9月1日現在）
人　口　27,276人
（男）13,331人　（女）13,945人
世帯数　12,886世帯

健康・子育て

ふれあいサロン にこにこひろば（保健医療課）☎59 2140	2日(金)	総合市民会館	10:00～11:30	対　象：1歳6カ月まで 内　容：体重測定・母乳相談・健康相談・栄養相談 持参品：バスタオル1枚、母子健康手帳
乳児健康相談（保健医療課）☎59 2140	28日(水)	市役所本庁舎	12:50～13:20（受付時間）	対　象：平成30年7月に生まれた乳児 持参品：母子健康手帳、アンケート、バスタオル1枚
1歳6カ月児健康診査（保健医療課）☎59 2140	21日(水)	市役所本庁舎	12:50～13:20（受付時間）	対　象：平成29年5月に生まれた幼児 持参品：母子健康手帳、アンケート、歯ブラシ
3歳児健康診査（保健医療課）☎59 2140	29日(木)	市役所本庁舎	12:50～13:20（受付時間）	対　象：平成27年4月に生まれた幼児 持参品：母子健康手帳、アンケート、手ふきタオル、お茶、尿

相談

弁護士相談（企画財政課）☎59 2124	13日(火)	市役所本庁舎	13:00～16:00（1人30分）	相談員：弁護士 相談は予約が必要です。（10月10日(水)から受付開始）
行政相談（企画財政課）☎59 2124	13日(火)	市役所本庁舎	13:00～16:00	相談員：行政相談員
行政書士相談（社会福祉協議会）☎52 2275	第1木曜日	サントピア大竹	13:00～16:00（1人30分程度）	相談員：行政書士 相談は予約が必要です。
社会保険労務士相談（社会福祉協議会）☎52 2275	第2木曜日	サントピア大竹	13:00～16:00（1人30分程度）	相談員：社会保険労務士 相談は予約が必要です。
司法書士による法律相談（社会福祉協議会）☎52 2275	第3木曜日	サントピア大竹	13:00～16:00（1人30分程度）	相談員：司法書士 相談は予約が必要です。
よりそいサポートセンター ☎59 5300	月曜日～金曜日	サントピア大竹	9:00～17:00	生活に困窮している方の問題解決へ向けた相談
家庭児童相談室（福祉課）☎59 2151	月曜日～金曜日	市役所本庁舎	9:00～16:00	相談員：家庭相談員・母子自立支援員 内　容：子ども、母子に関する相談
市消費生活センター ☎57 3236	火・金曜日	市役所本庁舎	9:00～16:00	消費生活全般の相談や問い合わせ
障害者相談支援センター ☎52 0167 FAX52 2247	月曜日～金曜日	サントピア大竹	8:30～17:15	内　容：障害に関する相談 携帯ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：sya-sou@docomo.ne.jp
地域活動支援センターみらい ☎59 0223	月曜日～土曜日	医療法人社団 知仁会	9:00～17:00	精神の障害に関する相談
障害相談（福祉課）☎59 2150 FAX57 7185	月曜日～金曜日	市役所本庁舎	8:30～16:45	内　容：障害に関する相談 携帯ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ： fukushi-soudan.otake.city@docomo.ne.jp
市地域包括支援センター ☎53 1165	月曜日～金曜日	サントピア大竹	8:30～17:15	介護保険の利用手続き・高齢者に関する相談など
市認知症対応・玖波地区地域包括支援センター ☎57 7461	月曜日～金曜日	医療法人社団 知仁会	8:30～17:30	認知症に関する相談（全市）・玖波地区の介護保険の利用手続き・高齢者に関する相談など
市政への相談（企画財政課）☎59 2124	月曜日～金曜日	市役所本庁舎	9:00～16:00	市政に関する相談など
こども相談（教育委員会）☎54 0021	月曜日～金曜日	こども相談室	8:30～17:15	電話や面接による青少年に関する相談 （時間外を希望の方は事前に連絡を）
女性の人権ホットライン	月曜日～金曜日	0570-070-810	8:30～17:15	DV、セクハラなどの女性の人権についての相談
子どもの人権110番	月曜日～金曜日	0120-007-110（無料）	8:30～17:15	いじめ、虐待（ぎゃく）、子育てなど子どもの人権についての相談
住まいに関する相談 ☎54 0077	月曜日～金曜日	大竹住まいのリフォームセンター（商工会議所）	8:30～17:00	リフォームや新築など、住まいに関する相談に応じます。（祝日は除く。予約制）
年金相談（広島年金事務所）☎082-535-1505	毎週火曜日	商工会議所	10:00～15:30	年金などの相談・手続きなど 相談は予約が必要です。（前週金曜正午までに）